

## 隠岐・西ノ島ビーチクリーンフェス2015

4月19日に開催した同イベントですが、国賀浜の漂着ゴミの海岸清掃は悪天候により中止となりましたので、12時から、漂着ゴミの勉強会のみを（二社）Jeanの小島あずさ氏を講師に迎えておこないました。国内の漂着ゴミの問題や、漂着ゴミが及ぼす海洋生物や海鳥への影響について講演頂いた他、切り抜いた段ボールにゴミを入れ触って当てるゲーム、漁網を実際に人に絡ませてアザラシが絡まった場合を疑似体験したり、漂着ゴミ同士の関連性を見つけるワークシヨップを行いました。お楽しみランチとしてサザエご飯と岩がきの振る舞いもあり約50名が参加しました。

←漂着ゴミを  
当てるゲーム



↑トランクミュージアム・・・海の楽しさや海洋汚染の実態を伝えるために色々な漂着物を旅行用のトランクにつめこんだ小さな移動式の博物館

## 布施の山伏マラニック

4月19日（日）、隠岐の島町の布施で第9回山伏マラニックが開催されました。マラソンとピクニックを合わせたもので、競争ではなく好きなように歩いたり走ったりして楽しめます。

当日はあいにくの雨でしたが、予定通り朝7時半に春日神社をスタートしました。乳房杉を過ぎ、山道に入り鷲ヶ峰に向けて山を登り、ロープや梯子を使いながら岩場を通りました。天気が良ければ、真つ青な海やびよぶ岩、トカゲ岩が見えるのですが、霧で一面真っ白でした。そして駐車場に出て、天然林の樹齢五百年を超える巨木や植物を見ながらまた山を登り、乳房杉の道路に戻り、春日神社に向いました。11時半には参加者全員がゴールしました。コースで通る場所は、昔、山伏が修行に用いたと言われ、「山伏マラニック」と名付けられています。険しいコースですが、隠岐の歴史と自然を満喫し、大きな達成感が味わえます。また地元のボランティアの方々の暖かい声援にも励まされます。



## レンジャー通信 新しいアクティブ・レンジャーが着任しました！

初めまして、四月から着任いたしましたひさながたけひろ久永剛大と申します。島後に生まれ育った21歳です。自分を育ててくれた隠岐の人たちの役に立ちたい、隠岐の自然を守り、語れるようになりたいという思いをもって、自然とのふれあい活動などに一生懸命取り組みます！



## 今年も始まりました。隠岐世界ジオパーク デビューの旅 隠岐の島町

世界に認められたジオサイトの魅力を満喫していただく観光周遊バス「隠岐世界ジオパークデビューの旅」を運行いたします。ガイドが同乗してわかりやすく現地の解説を行います。今年は隠岐の島町にお住まいの方が同乗すると、町外からお越しのお連れ様にも町民割引が適用されます。町外から家族や友人が来島した際には、ぜひこの機会にジオパークデビューの旅に出発してください。

(裏面に続く)

### 【運行コース】

両コースともポートプラザ前発着

① とかげ岩コース（東回り）

午前九時～十二時三十分

② だんぎようコース（西回り）

午後一時三十分～五時三十分

※発着時刻は季節によって変動します。

### 【料金】

大人 五千円

小人 三千円

※町民割で半額になります。住所がわかるものを持参してください。

### 【運行日】

十月二十五日まで主に土日に行っております。詳細は隠岐の島町ホームページをご覧ください。くか左記までお問い合わせください。

### 【ご予約】

隠岐旅行社

08512(2)7100



## とって隠岐スリーデーウォーク

海士町

5月30日～6月1日までとって隠岐スリーデーウォークが開催されます。

隠岐は600万年前、大規模な火山活動で海底から顔を出しました。そして長い年月、日本海の風や荒波を受けて、荒々しい地形を残した現在の隠岐諸島を形作りました。そのため隠岐自体、平坦な道より少し勾配のある道が多く、非常に歩き甲斐があります。また海士町の隠岐神社や知夫のアカハゲ山、西ノ島の摩天崖や隠岐の島町の福浦トンネル等、多くの名所を歩くことができます。コースとなっております。隠岐世界ジオパークを満喫できる、とって隠岐スリーデーウォークに参加しこの機会に隠岐全体をあるいてみてはいかがでしょうか。



## 桜舞う神社で隠岐島前神楽

西ノ島町

西ノ島の観光びらきと銘打って、今年から由良比女神社で隠岐島前神楽の「夜神楽」を4月の土日を中心に行いました。

隠岐島前神楽は島前3島で伝承されてきた神楽です。かつて病氣平癒などの祈禱を目的に行われきましたが、現在では主に各集落の夏祭りのときに行われています。中でも珍しいのは、奇数年に行われる由良比女神社の例大祭の「海上渡御」で、船上に載せられた神輿の前で神楽を舞います。

先日行われた夜神楽では照明に浮か出された神社の拝殿を舞台に、桜吹雪と神楽の舞が見事に合さり、荘厳な雰囲気醸しだしていました。このような伝統芸能をたくさんの方に見て頂く企画を今後も実施していく予定です。島前に伝わる大切な文化を多くの方に知ってもらい、その魅力に気づいて頂ければと思います。



## 知夫村新任教員「ふるさと教育」地域めぐり研修について

知夫村

平成27年4月14日（火）に、知夫村教育委員会主催で学校職員5名・役場職員1名対象に「ふるさと教育」地域めぐり研修がおこなわれました。

知夫村の名所を役場職員・村民の方が「ふるさと案内人」となり、地域の魅力を紹介しました。雨が降り天候は悪かったのですが、石の唐櫃古墳・赤壁・赤はげ山・サザエの加工現場を巡り、そのポイントごとに見どころを説明し、知夫里島の良さを肌で感じていただけたのではないかと思います。知夫村のひと、もの、ことに触れられた今回の経験を今後活かしていただけたらと思います。



隠岐世界ジオパーク新聞へのご質問、ご意見、ご要望は下記までお寄せください。

隠岐世界ジオパーク推進協議会事務局

〒685-8601 隠岐郡隠岐の島町港町塩口24番地  
(隠岐支庁3階 県民局内)

メール info@oki-geopark.jp



FAX (08512) 3-1322

TEL (08512) 3-1321

?

NEW

NEW